

## 株式会社 大林組が発行する 「サステナビリティボンド」への投資について

大東京信用組合（理事長 柳沢祥二、以下「当組合」）は、2019年6月20日に発行された株式会社 大林組が発行するサステナビリティボンド（第24回無担保社債、以下「本債券」）への投資をいたしましたので、お知らせいたします。

「サステナビリティボンド」とは、調達資金の使途が①環境改善効果があること（グリーン性）および、②社会的課題の解決に資するものであること（ソーシャル性）の双方を有する債券です。

本債券は、DNV GLビジネス・アシュアランス・ジャパン株式会社と株式会社格付投資情報センター（R&I）によりサステナビリティボンドに係る各種ガイドライン等への適合性について外部評価を取得しております。

本債券の発行により調達した資金は、①環境に配慮し「すべての人に優しいスマートビル」をコンセプトとした「ウェルネス建築」、②建設業の担い手確保と調達先との信頼関係の強化、③再生可能エネルギー事業等、環境負荷の低減および社会の課題解決に資する事業に充当されるものであります。

当組合は、今後もESG投資を通じて、SDGsの達成に貢献する事業を資金面からサポートし、持続可能な社会の形成に寄与すべく社会的使命・役割を果たしてまいります。

以 上